

健康経営で解決したい経営上の課題

新規採用が難しい中で、入職した職員が、健康で長く在籍して、各人の能力や技術を向上させていくことの実現が、協会の持続発展に不可欠な課題である。

【健康経営の実施により期待する効果】

職員が、望まない離職をしない職場を作る。具体的には、在籍常勤職員の退職者数を、3年間で1名以下とすることを目指す。また、病気休職 あるいは 出産等に伴う職場離脱からの復帰率95%以上を目指す。

2023年9月